

小矢部市
チャレンジ 10 通信

- ・石動小学校
- ・蟹谷小学校

学校名	小矢部市立石動小学校		
担当教諭	小川 瞳 先生 河原 康範 先生	担当推進員	竹越 昭一 さん 川田 正一 さん 得永 栄治 さん
取組み期間	平成28年7月25日(月)～8月21日(日)	参加児童数	75人

環境チャレンジ教室（前編）

- 日 時 平成28年 7月2日(土) 9:00～10:30
 ○使用教材 パワーポイント CO2ガス缶 手回し発電 DVD
 ○説明内容など
- 1、自己紹介
 - 2、我が家の環境大臣任命
 - 3、地球温暖化の影響（世界・日本・富山）
 - 4、温暖化の仕組みと二酸化炭素の特徴
 - 5、CO2について
 - 6、節電の大切さ
 - 7、小矢部川のゴミの多さについて
 - 8、家族全員で楽しんで活動

環境チャレンジ教室（後編）

- 日 時 平成28年 11月11日(金) 9:30～10:15
 ○使用教材 パワーポイント印刷物
 ○説明内容など
- 1、チャレンジ10の結果について
 - 2、温暖化の仕組みについて
 - 3、二酸化炭素の実験
 - 4、取組みの説明
 - 5、川や海のゴミの現状
 - 6、クイズ

【環境チャレンジ教室の様子】



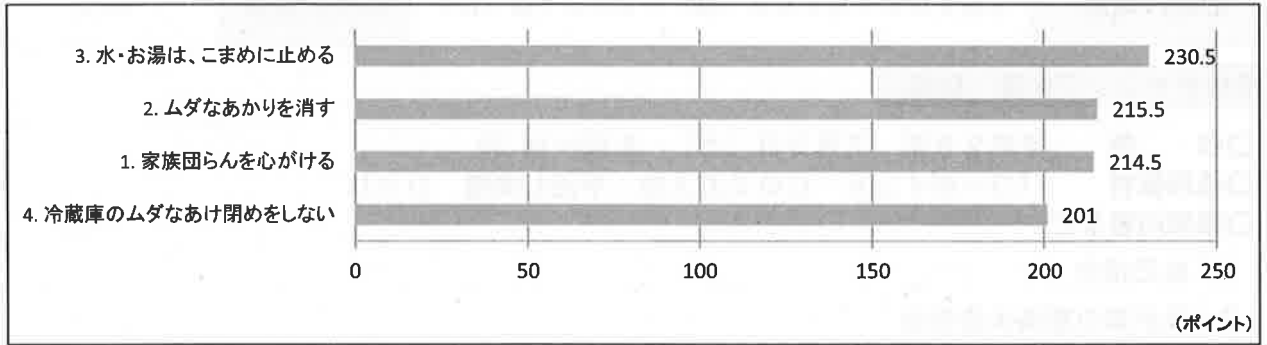
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

住みやすい地球になるように、家族みんなのできる事を楽しく続けて下さい。

石動 小学校のみなさんへ

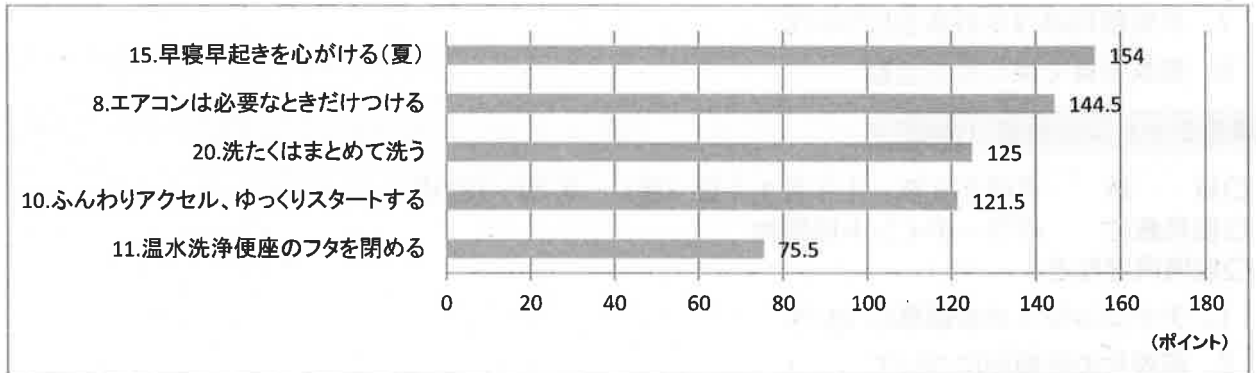
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,509 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 250,911 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 179 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

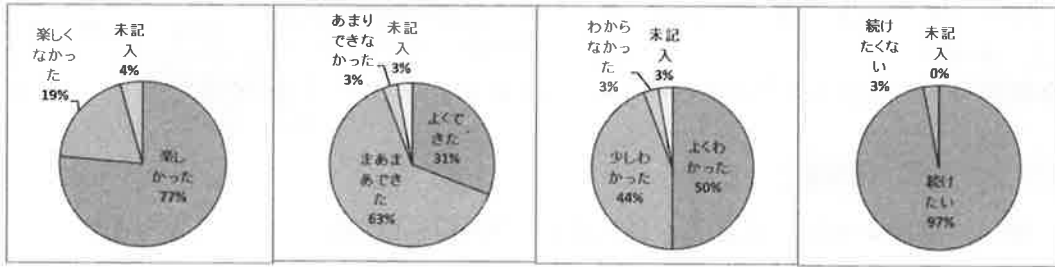
約 149,587 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 使っていない部屋の電気を消すようにした。 エアコンをあまり使わなかった。 家族団らんをして家族で今までできなかったことをした。 お互いに声をかけあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 電気はムダに使わない ムダなガスを止める シャンプー・リンスを使いすぎない 食べ残しをしない

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

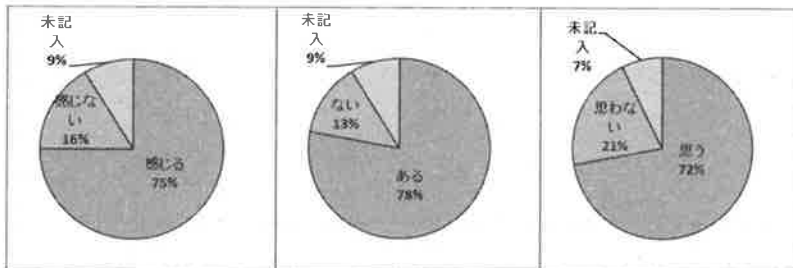


感想やがんばりたいこと

- これからも地球温暖化を止めるためエコに取り組みたい。
- テレビを見る時間を減らして、家族と話をしたり遊んだりする時間を増やしていきたい。
- 電気のムダづかいをなくしたい。
- 地球温暖化についてもっと知りたい。
- 今まで普通に電気を使っていたが少し減らすだけでも大変だった。
- 自分でやり方を考えてオリジナル節電を作って頑張りたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 家族で声をかけあってエコへの意識を高めることができた。
- こまめに電気や水を止めて意識していることが分かった。
- 我が家の環境大臣ががんばっていた。
- なるべく同じ部屋で過ごしてエアコンの設定温度を28度に決めていた。
- 大人が協力するのが難しかった。
- 便座のコンセントを抜いた。夏は不要だとわかった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	小矢部市立蟹谷小学校		
担当教諭	西野 直美 先生 山本 吏 先生	担当推進員	竹越 昭一 さん 川田 正一 さん 得永 栄治 さん
取組み期間	平成28年7月25日(月)～8月21日(日)	参加児童数	37人

環境チャレンジ教室(前編)

- 日 時 平成28年 6月11日(土) 10:45～11:30
 ○使用教材 パワーポイント CO2ガス缶 手回し発電 DVD
 ○説明内容など
- 1、自己紹介
 - 2、我が家の環境大臣任命
 - 3、地球温暖化の影響(世界・日本・富山)
 - 4、温暖化の仕組みと二酸化炭素の特徴
 - 5、CO2について
 - 6、節電の大切さ
 - 7、小矢部川のゴミの多さについて
 - 8、家族全員で楽しんで活動

環境チャレンジ教室(後編)

- 日 時 平成28年 10月21日(金) 11:35～12:20
 ○使用教材 パワーポイント印刷物
 ○説明内容など
- 1、チャレンジ10の結果について
 - 2、温暖化の仕組みについて
 - 3、二酸化炭素の実験
 - 4、取組みの説明
 - 5、川や海のゴミの現状
 - 6、クイズ

【環境チャレンジ教室の様子】



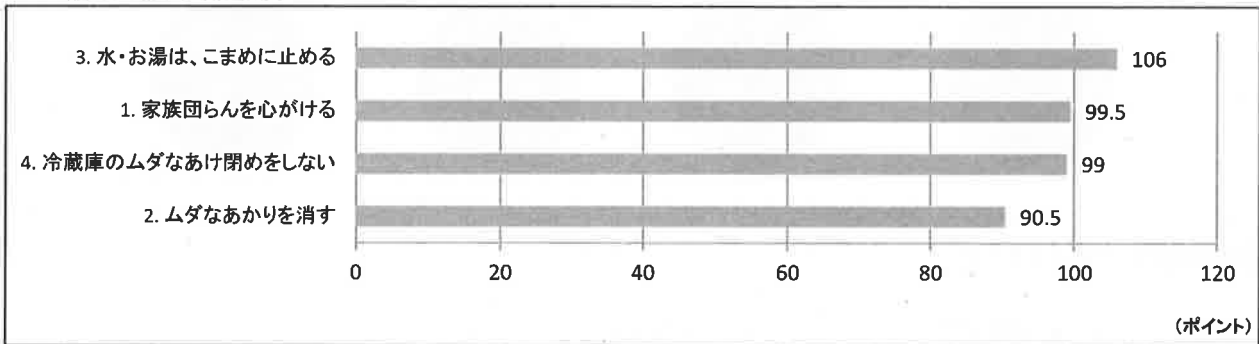
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

住みやすい地球になるように、家族みんなのできる事を楽しく続けて下さい。

蟹谷 小学校のみなさんへ

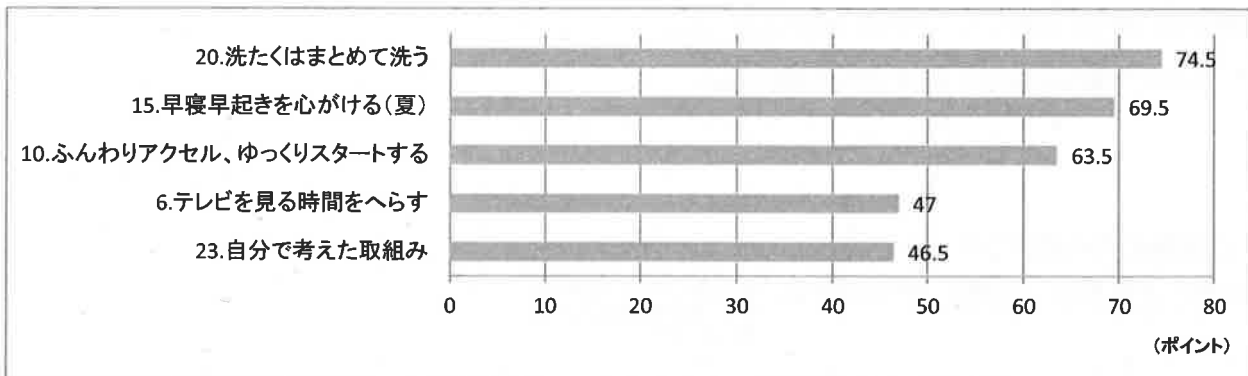
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,096 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 109,608 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 78 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

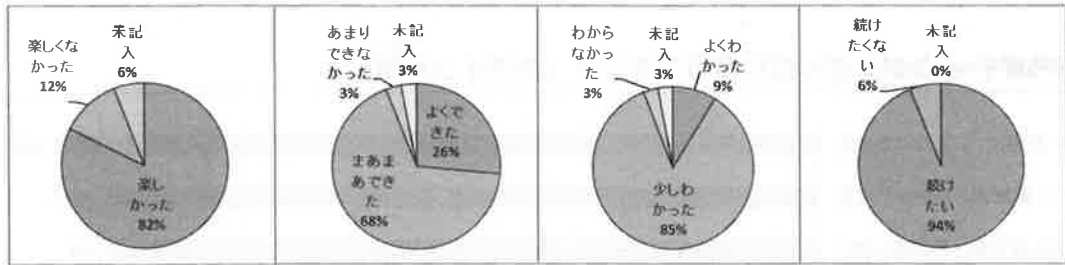
約 67,561 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 家族に声をかけたり、注意をした。 出かける前に電気やエアコンの消し忘れがないか確認した。 エアコンをなるべく使わないで窓を開けたり、扇風機を使った。 地域の野菜を買ってねなどと声をかけた。 	<ul style="list-style-type: none"> エコバッグを持参する 頭を拭いて乾かしてドライヤーを使わない 自分で育てた野菜を家族で食べる ごみの分別をする など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑥これからも地球温暖化を止
たの 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
すか？

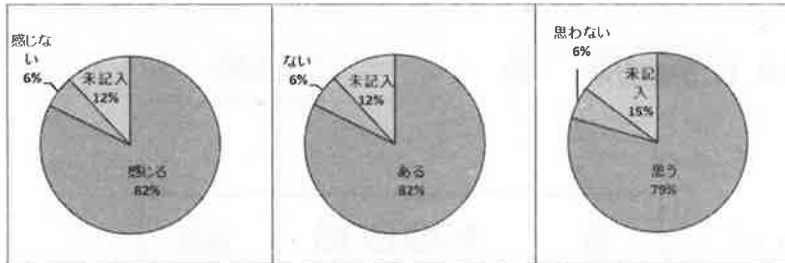


○感想やがんばりたいこと

- ・これからもこまめに電気を消したり、コンセントを抜きたい。
- ・ゲームをする時間を減らしていい時間を増やしたい。
- ・これからも地球温暖化を止めることをしたい。
- ・早寝早起きができなかったので、これからもがんばりたいです。
- ・家族が取り組みに協力してくれたのでうれしかった。
- ・やってみたら楽しかったのでこれからも続けたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は ②習慣化した取り組みがありま ③チャレンジ10の取り組みに
高まったと思いますか？ すか？ より、家計の節約になったと
思いますか？



○感想や意見

- ・未来の地球のため子供たちのために良い取り組みだと思う。
- ・エコについていろいろと勉強になりました。
- ・テレビを見ないで外遊びをした。
- ・すぐにできる小さなことから取り組むことが大切だと思う。
- ・取り組みのリーダーとなることで、実行する責任感が生まれた。
- ・子供たちが自分で野菜を育てて収穫したり、手伝いをしてくれるようになってよかった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

